

生きている白山に学ぶ水と緑と防災

白山砂防通信

HAKUSAN



SABO は
世界の共通語

2015.秋号
VOL.32

『昭和9年手取川大洪水を語る』



8月30日（日）午前10時より
白峰地域交流センターの2階にて、林茂さんの

林さんの話
聞き入る参加者

講演会と水彩画展をとりおこないました。
当時6歳だった歳だった林茂さんが胸に深く刻まれた衝撃的な記憶を、自身が書いた水彩画を使って説明し防災への心構えや、大切さを約60名の参加者に語りました。

※昭和九年の大水害とは※

昭和9年7月11日、梅雨前線による豪雨により別当谷で大崩壊が発生しました。発生した土石流は細谷の河道を切り開くように流下し、市ノ瀬では30m以上の厚さに堆積しました。白峰、市ノ瀬付近では、死者・行方不明者が50数名にも及ぶ大惨事となりました。

百万貫の岩は、このときの豪雨により宮谷川から流出してきたとされています。



『昭和9年手取川大洪水を語る』

講演会では、御年87歳の林茂さんがノート片手に話をしてくださいました。白峰での当時の生活や、集落のことなど、林さんが描かれた水彩画のコピーを会場で配りながら、わかりやすくお話をしてくださいました。



講演：林 茂さん

昭和9年手取川大洪水の記憶

昭和9年の大洪水の時のことについては、着ていた浴衣などを紐状にしてわらじをつくり、今の市ノ瀬から室堂まで食料を調達しに歩いて行ったことなどが語られ、当時のすさまじい状況を知ることができました。

会場にはたくさんの水彩画が展示されて、講演会後にはみなさん真剣に見入っておられました。



講演会で展示された水彩画

「百万貫の岩」見学ツアー！

講演会の後には、「百万貫の岩」見学ツアーをおこないました。

参加者のみなさんには、まず白山砂防科学館で白山砂防の歴史や砂防工事についての説明などを受けた後、「百万貫の岩は語る」の3Dシアターを見ていただきました。



3Dシアター



白山砂防科学館で説明を聞く

百万貫の岩を間近で・・・

最後は現地で実際に百万貫の岩を間近で体感していただきました。当日は、あいにくの雨で川をはさんで少し離れた場所からの見学となりましたが、参加された方々からは、普段車道から見ていたものがすごい歴史があるものだったということを知ることができ、良かったと言っていました。



百万貫の岩を見学



白山砂防

キャンプ砂防2015in白山

開催期間：8月24日(月)～28日(金)

目的 「キャンプ砂防」は、砂防を専攻する大学生を対象に、体験的に砂防の意義・役割について学ぶ場を提供し、砂防に対する認識を深めてもらうことを目的として平成8年から始まりました。平成10年から全国の砂防工事を担当する事務所で行われています。

金沢河川国道事務所で行われるのは、今年で18回目です。

内容 砂防工事・調査の現場実習や砂防に関する知識の習得のほか、砂防と地域のつながりを理解してもらうために、中山間地域の自然・文化の学習白山登山、地域住民の方との意見交換など、学校では学ぶことのできないようなことを体験的に学習してもらう、幅広いカリキュラムで実施しました。

キャンプ砂防の活動の様子を少し紹介します

施工業者の方に施工中の万才谷排水トンネルを案内していただきました。

仮設の急な階段を下りて現場へ・・・

山の中にこんなトンネルが掘られているなんてびっくり！



甚之助谷地すべり対策工 万才谷排水トンネル施工現場見学



甚之助谷地すべり対策の一つである万才谷排水トンネルの施工現場を見学しました。

ここでは、甚之助谷地すべり左岸ブロックへの地下水の供給量を減らすため、万才谷から赤谷へ抜ける排水トンネルを施工しています。

白山が国立公園であることから、環境への配慮が必要となる制約の多い現場で、砂防事業の大変さがうかがい知れました。



『山頂で記念撮影』

カリキュラム3日目、4日目は手取川上流域の砂防・地すべり対策事業の現場見学でした。

4日目の日の出に合わせ山頂に登り、ガスが掛かる中ではありましたが、御来光を見ることができました。

キャンプ生(3名) 正田 紗和子、安田 卓也、堀 英行

キャンプ生の3人
これからも勉強がんばってね！



キャンプ砂防を終えて・・・

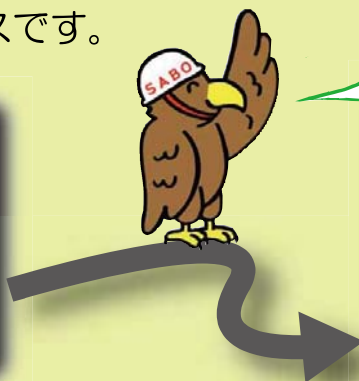
キャンプ生の声

- カリキュラムの内容自体は楽しめました。
- 国土交通省の仕事に興味を持ち、砂防関係の仕事もより詳しく知りたくなりました。
- 砂防に関心はありましたが、砂防を専攻しているわけではなく専門的な知識もありませんでした。今回の研修では、砂防について多くを学ばせていただきました。
- 研修を終え、もっと砂防について知り研究したいと思いました。
- またこのような研修に参加する機会があれば、あらかじめ深く学んだ上で参加したいです。

「百万貫の岩」見学ツアー開催

5月30日（日）若葉まつり、8月30日（日）林茂氏講演会に「百万貫の岩」見学ツアーを開催しました。

コースは、白山砂防科学館で白山の砂防について説明を聞き、実際に「百万貫の岩」を見学に行くというコースです。



こちらで～す！



近くで見ると「百万貫の岩」の大きさに感嘆します！

次回予告

11月1日（日）温泉まつり 11:00と13:00の2回
定員は先着20名 温泉まつり会場にて受付



スタンプラリー開催中!!

白山砂防科学館と白山国立公園センターを見学してスタンプを集めると白山展望の湯か白峰温泉総湯に割引料金で入れます！
ぜひご来館ください。

林茂 水彩画展（9月26日～平成28年3月31日）場所：白山砂防科学館

手取川大洪水の脅威や避難時の様子、水害前の集落ののどかな風景、生活の様子などが細やかに描かれています。ぜひご覧ください。

行ってみようよ



白山砂防科学館・見学のご案内

白山砂防科学館は自由に見学する事が出来ます。
また、団体見学の場合はご希望に応じ解説も致します。
詳しくは白山砂防科学館までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

白山砂防科学館 入館無料（休館日：毎週木曜日）
TEL 076-259-2990 FAX 076-259-2991

◆編集・発行◆

国土交通省金沢河川国道事務所
流域対策課

〒920-6-8648 金沢市西念4丁目23番5号
TEL/076-264-9913 FAX/076-233-9612
Eメール/kanazawa-ryutai@hrr.mlit.go.jp